



### 池田町の概要①

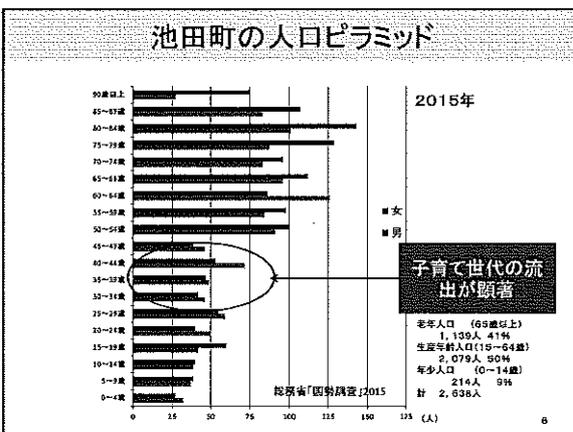
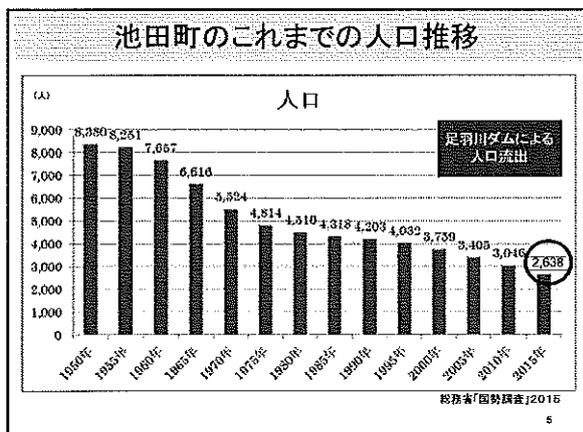
**総人口** 2,568人(平成31年4月1日)  
**高齢化率** 43.30%  
**総世帯数** 943世帯  
**総面積** 194.65km<sup>2</sup>  
**森林率** 約92%(広葉樹・針葉樹=1:1)  
**農地面積** 450ha  
 (水稻320ha、1戸当たり平均0.54ha)  
**文化** 「水海の田楽能舞」約800年継承  
 国の重要無形民俗文化財に指定  
**条件不利地域指定** 過疎・特定農山村・振興山村  
 ・特別豪雪・辺地地域  
 →消滅可能性自治体 福井県1位

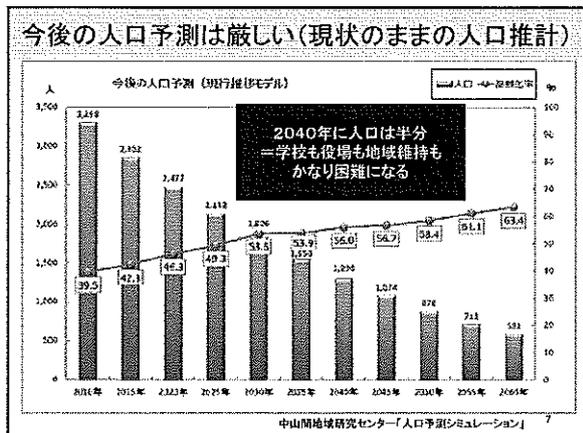
### 池田町の概要②

**集落数** 33集落(江戸時代は48ヶ村)  
**教育機関** ●いけだなかよしこども園(認定こども園)  
 ●池田小学校(約80人)  
 ●池田中学校(約40人)  
**医療機関** ●診療所、内科、歯科  
**社会資本** ●国道417号線(福井～岐阜間)  
 ●岐阜県直通の冠山トンネル  
 (令和4年度開通予定)  
 ●越前市直通の板垣坂トンネル  
 (令和6年度開通予定)  
**上下水道** 普及率約95%(恵まれた社会インフラ)

### 池田町の概要③

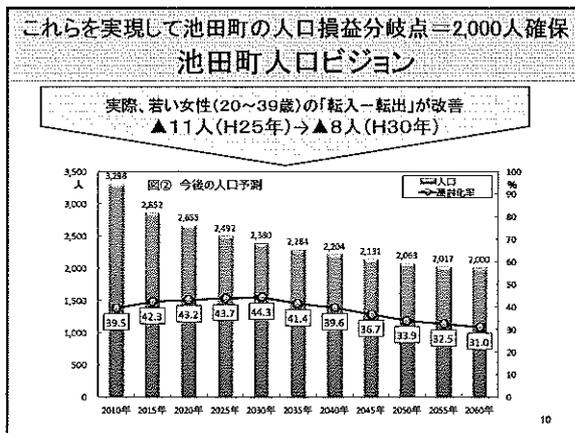
**役場組織** 6課体制 77人(嘱託等含めて118人)  
 (事務職60人、こども園8人、診療所6人)  
 総務財政・住民税務・保健福祉  
 農村政策・町土整備・教育委員会  
**財政規模** 29億3,060万円(一般会計令和元年度当初)  
**観光施設** 温泉施設(地下600mの温泉井・冠荘)  
 TPA・そば道場・かずら橋・遊歩道  
**体育施設** 町民グラウンド・わいわいドーム・テニス  
 コート・クライミングセンター・プール  
**福祉施設** ほっとプラザ・診療所・幸寿苑等  
**文化施設** 地域の集落センター・文化交流会館等





自然減は  
止められない  
社会減は  
止められる

- ### 3つの取組を成功させる！！！！
- ①結婚・就職による流出を止める。  
住み続けたいが、仕事や家族の事情があって転出しようとする人に対し、要因を取り除くことで、「待った」をかける。  
目標: 15%抑制
  - ②移住者を増やす。  
Uターンを促進すると同時に、池田町を知らない潜在的移住希望者に情報を伝え、興味を持ってもらう。希望に添えば、移住してもらう。  
目標: 年間30人(7.5家族)増(現状比)
  - ③出生率を上げる。  
目標: 1.13(2015.4)から1.61へ(コホート計算)



### 池田町社会増減の推移

- 人口予想・目標  
2,852人(2015) → 2,477人(2020予想) 2,655人(目標)
- 実際  
2,768人(2016) → 2,700人(2017) → 2,634人(2018)  
→ 2,568人(2019) → 2,514人(2020予想) \* 目標と予想の間
- 子ども人口の分析  
220人(2015年) → 188(予想) 253人(目標)  
195人(2020年1月現在) \* 目標と予想の間
- 合計特殊出生率(池田町独自計算)  
1.12(2015) → 1.17(2019)
- 若年女性の社会増減  
▲13人(2015) → ▲2人(2020年1月現在)

- 経済「しごと」  
- 経済規模を大きくするのは難しい  
→ お金の巡り(回転率)をよくする
- 環境・食「すみか」  
- 安心・安全な地域や美しい環境を育てる  
→ 循環型農業や、環境、防災
- 自治・教育・子育て「なかま」  
- 暮らしたいと思う地域の福祉力や地域力  
- 行政がなくても自律的に生きる協働関係  
→ まち育ての力

### 地域消費構造の調査(経済循環調査) (島根県中山間地域研究センター調査等)

- 池田町の消費→町内資源むけ支出に
  - ・食費支出の取り戻しが有効  
7億3,800万円のうち、域内消費は2億3,100万  
地域内購入率は31.3%(町の店で買う)
  - また、地元産品の購入金額は6,300万で**8.6%**  
★「惣菜・外食」を地域でつくっていく
  - ・エネルギーは、石油依存=木への代替が有効  
購入約5,000万円は町内購入だが、原料は石油  
★「中東」ではなう、地域の「森林」「自然」から得る
- 役場の民間投資 → コンクリートから木へ
  - ・木造建築の推進や木質化  
★再生産できる「森林資源」を活用

13

### 地方創生戦略での「経済政策」目標数値

- 1%経済取戻し=消費行動の転換  
40億円の町外消費のうち、4,000万円を町内消費に
- 10%外貨獲得増=観光・輸出産業強化  
アンテナショップ、道の駅等の売上5億円の10%  
=5,000万円増
- 1%人口取戻し  
若い家族転入を増やす(町営住宅団地整備)  
→若い世代の流入で出生率上昇(1.61)を図る
- 10%交流人口拡大  
観光産業と農業6次化で入込客数増

14

### 取組みの体系

- 経済「しごと」
  - ・経済規模を大きくするのは難しい  
→お金の巡り(回転率)をよくする
- 環境・食「すみか」
  - ・安心・安全な地域や美しい環境を育てる  
→循環型農業や、環境、防災
- 自治・教育・子育て「なかま」
  - ・暮らしたいと思う地域の福祉力や地域力  
・行政がなくても自律的に生きる協働関係  
→まち育ての力

15

### 「しごと」 お金が地域で巡る 人や素材が 心でつながる

16

### まちUPいけだ(H23年設立)の企業理念

#### 明日の池田を創造する「挑戦」企業体

わたしたちは、池田町の価値を確信し、公共領域で背負うことができない社会的課題の解決を目指すとともに、地域産業づくりやまちおこしビジネスを創造するため、3つの事業を総合的に展開し、池田町の未来を構築します。

#### 観光交流 体験創造

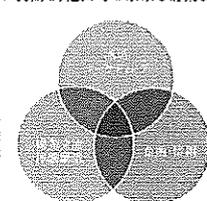
池田町の観光資源を活かした観光交流の創造や体験観光、交流・滞在・定住支援の提供。

#### 流通マーケティング

地域産品の商品化や特産品の販路拡大とブランドアップ、地域の価値を高めながら消費を喚起。

#### 企画・情報

農林の振興を後押しした民間企業と連携し、スマート観光を推進する。



17

### H24 地域観光拠点整備で1億円の経済効果

#### まちの駅 「こってコテいけだ」 (池田町の交流交差点)

年間来店者数 約73,443人(H30)  
年間売上 約1億円(店75,134,915円)  
食堂、移動販売各24,142,038円)

#### コンセプトは「風土のコンビニ」

町民が普段に買っているものを来町者にも買ってもらおう  
=池田の文化と出会ってもらおう。

農村に住まう人々が「ふつう」に買うものを地域の人にも提供する  
=あたりまえの暮らしを商品にする仕掛け





18

### 「おもちゃハウス こどもと木」(H27)

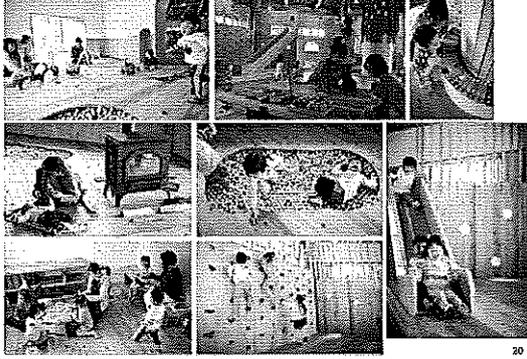
～木育拠点施設として～




池田の木の資源を活かしながら「学ぶ・遊ぶ・結ぶ」をテーマに、子どもたちが木と触れ合い、木に親しみを持ってもらう空間を目指す。  
 \*30年度入館者数 23,091人  
 \*入館料 おとな100円 こども200円

19

### やわらかさと温かさと「命」の情操教育



20

### ツリービクニックアドベンチャーいけだ(H28)



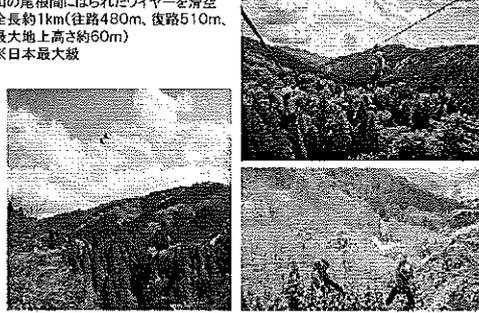
森の再生と観光の振興を図る「木望のまちプロジェクト」の拠点  
**「学ぶ」×「遊ぶ」×「結ぶ」**  
 森を冒険する中で「好奇心」を刺激し、木や自然に触れるきっかけ

**<施設概要>**  
 名称：ツリービクニックアドベンチャーいけだ(TPA)  
 住所：福井県今立郡池田町志津原周辺  
 敷地面積：約3.0ha  
 営業開始：平成28年4月  
 事業費：総額7億円(駐車場等含め約9億)  
**<事業内容>**  
 ①メガジップラインの運営  
 ②アドベンチャーパークの運営  
 ③アドベンチャーボートの運営  
 ④アウトドアエリア(樹上テント・キャビン・コテージ・BBQハウスの運営)  
 ⑤センターハウス・ボートハウスの運営  
 ⑥自然体験教室等の開催  
 ⑦カフェビクニック・カフェモクモクの運営  
**<新規雇用>**  
 ①職員平均年齢30代  
 ②30名スタッフ(20名新規雇用)  
 ・うち1/3が町内在住  
 (Uターン・ターン)

21

### メガジップライン概要

鳥の視点で壮大なスケールを体感するプログラム  
 山の尾根間にはられたワイヤーを滑空  
 全長約1km(往路480m、復路510m、最大地上高さ約60m)  
 ※日本最大級



22

### アドベンチャーパーク概要

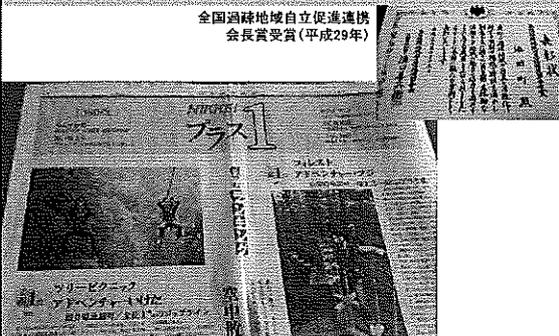
#### 樹上に広がるジャングルジム

<b>ディスカバリーコース</b> (アドベンチャーゾーン)  <p>樹上3m～12mの高さに設置された33のエレメントがもたらす刺激的な冒険コース。                  基本料金3,700円                  (1コース2ゾーン)</p>	<b>ディスカバリーコース</b> (ビクニックゾーン)  <p>樹上でウツクが自分だけの時間を楽しむコース。カウチ、ハンモック、ツリーハウス、チェアなどのアイテム有り。                  基本料金3,700円                  (1コース2ゾーン)</p>	<b>キッズコース</b> 小児キッズコース  <p>お子さまだけや親子で一緒にチャレンジできるミニ冒険コース。                  基本料金1,100円                  (キッズコース)                  基本料金2,500円(親子)                  (小児キッズコース)</p>	<b>ツリークライムコース</b>  <p>クワイミングで木登り、樹上からのジャンプ、大きな樹間スライディングなど、森をダイナミックに垂直移動する3エレメントのショートコース。                  基本料金2,800円</p>
------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

23

### 木望のまちの取組みの評価

全国過疎地域自立促進連携協会 会長賞受賞(平成29年)



NIKKEI Plus1何でもランキング(平成29年)  
 総合力で日本の森林アクティビティに！(ポイントで東日本を上回る)

24

### 木質化による廃校活用～農村de合宿キャンプセンター～

木の香りのする開放リノベーション(H27)





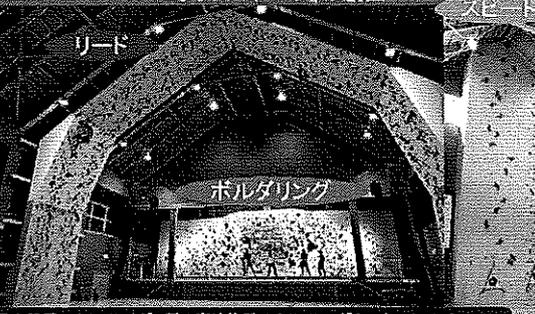
平成30年度利用実績  
 宿泊施設利用者 1,644名  
 クライミング利用者 4,037名  
 売上 1,400万円

地域住民との協働運営  
 ・食事は地元団体「白いかっぱぼうぎ」  
 ・宿直等の運営は地元男性  
 ・地域の公民館的機能も発揮

廃校をリノベーションして80人を受け入れられる施設を整備

25

### 木に遊ぶ、登る、触れるスポーツ振興 「クライミングウォール」の設置(2018年国体開催地) 「ウッズスポーツ」の創出



リード スピード  
 ホルダリング

屋内設置のクライミング3種+宿泊施設のクライミングセンター(H30)  
 ※日本ではほとんどない施設

26

### 「ウッズスポーツ」(商標登録) (全日本ウッズスポーツ選手権大会)

#### ウッズスポーツ振興

ホッター      エッター      ケッター



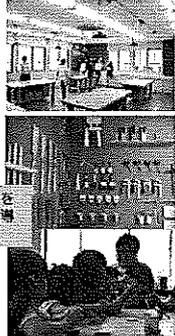


○平成30年 第1回全日本ウッズスポーツ選手権大会  
 日時 9月2日(日) (一般男子、一般女子、多世代の部)  
 (町内外から31チーム146人が参加)

○令和元年 第2回全日本ウッズスポーツ選手権大会  
 日時 11月24日(日) (一般男子、一般女子の部)  
 (町内外から34チーム160人が参加)

27

### 「WOOD LABO」の整備(H28) ～木工体験から木使い技術の継承～


コース別に自分の作りたいものを作る技術を指導。マイちゃん卓台など

木工技術者を配置して指導体制を確立

28

### 木のおもちゃの開発






まら積み木      輪投げ      お絵かきパズル






KOPPA(コッパ)      Tatta mini (タッターミニ)      ikeCAR      ままごとキッチン

29

### 池田町の宿泊施設




溪流温泉 冠荘      ファームハウス・コムニタ




昭扇閣 ベにや      農村de合宿キャンプセンター

30

### 観光面での成果

■観光入込客数の推移

年	25	26	27	28	29	30
人数	131,922	179,762	154,088	250,417	234,123	245,394

■町内宿泊者数(滞在者数)※6月～12月

年	25	26	27	28	29	30
人数	7,816*	8,645	5,004	7,745	8,626	11,988

■町内宿泊率

年	25	26	27	28	29	30
人数	6.2%	4.8%	3.3%	3.1%	3.7%	4.9%

■観光消費額(推計)  
H30 419,674千円(観光協会調べ)

31

### 広報面での成果




日本タウン誌・フリーペーパー大賞  
2019  
自治体PR部門 最優秀賞

第7回ふるさとパンフレット大賞  
審査員賞(2019)

32

### 起業支援による「魅力創造」

- ①わくらぼ(池田町地域産業等支援施設)
- ②Wood LABO ikeda(木工体験・DIY施設)
- ③食LABO(池田町食品加工研究支援施設)
- ④おこもじ屋(野菜山菜加工場)
- ⑤起業支援事業による起業

33

### 「わくらぼ」(起業支援センター)の整備(H29)

旧小学校分校をリノベーションしてテナントで入れる施設を整備



グッドデザイン賞2018公共施設  
ウッドデザイン賞2018建築・空間分野ソーシャルデザイン部門  
ふくい建築賞大規模建築部門最優秀賞



ママと子どもがくつろげる  
カフェ「wacca」を地  
原おこもじ屋が開設

ワーキング  
スペース

34

### H30 商品開発拠点として「食LABO」を開設

平成30年度利用者数 187名、令和元年度現在登録者数 13名




地域の素材を活用して、付加価値ある食品生産を行うとともに、多様な働き方の支援や、町民の特産品開発を支援する。

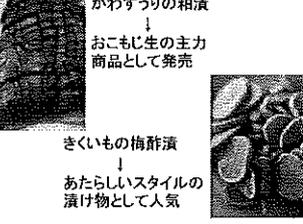


35

### 漬け物加工場「おこもじ屋」(発酵食)



農家から定額で買い取りを行い、伝統の技を生かした漬け物や加工品を生産(農林公社が管理)。  
HACCPを取得



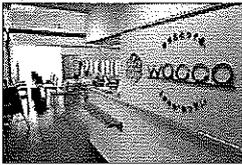
かわずりの粕漬  
↓  
おこもじ屋の主力商品として発売

さくいもの梅酢漬  
↓  
あたらしいスタイルの漬け物として人気

新発売  
「豆乳ヨーグルト」  
町の認知症撃退プロジェクト「福べるの改革」での育福商品として販売

36

### 起業支援事業による起業



**wacca**





**長尾と珈琲**



37

### 地域資源循環型農村を目指して



38

### H11～ 池田町産マーケット「こっぼい屋」



平成30年度売上  
約**1億1,880万円**  
(厚労省全国トップクラス)  
平成30年度入込客数  
**164,800人**

39

### 池田町産マーケット こっぼい屋(H11～)

(百匠一品の事業化戦略)

**■出店の背景**

食べきれない野菜などを持ち寄って、池田町のお店を開こうと、女性中心の生産者団体を組織(101匠の会)し、店舗を開設。

**■店舗概要(運営事務局は農業公社)**

- ・福井市のショッピングセンターに出店
- ・当初は10坪→現在は20.5坪(67.8平米)
- ・惣菜厨房では、おにぎりや残った野菜を加工調理

**愛情のおすそわけ**

101匠の会宣言  
私たちは、誰にも助わずかしくない本物を作ります。  
私たちは、自然の恵みを邪魔しません。  
私たちは、崩びと茶しさを分かち合います。  
私たちは、心を込めて匠の会の旗を生かします。  
私たちは、池田で暮らすことを楽しみます。

百の匠をひとつにする店作りは、まちづくり

40

### H12～ ゆうき・げんき正直農業

水源の水を守り、作り手の健康を守り、食べる人の安心を守るための環境保全型農業を実践。独自の認証制度「ゆうき・げんき正直農業」により、審査に合格すればシールがもらえる。

- 町独自の基準 「農業使用1回か0回か」「化学肥料の使用有無」
- 1筆ずつ現地審査(平成30年度実績 10.90ha/391筆)
- 認定を受けた圃場は、看板を立てることができる

	<p><b>金色</b>【完全有機栽培】 3年間連続して赤色の交付を受けた圃場に対して、4年目から交付する。</p>	
	<p><b>赤色</b>【無農薬・無化学肥料栽培】 各圃場ごとに、農薬・除草剤・化学肥料を一切やらない場合に交付する。</p>	
	<p><b>黄色</b>【低農薬・無化学肥料栽培】 各作物ごとに、農薬は1回まで、除草剤・化学肥料は一切やらない場合に交付する。</p>	

41

### H18～ 生命に優しい米づくり運動

～水田農業での全面的環境保全型農業の取組～

環境のまちづくりの高まり(後述)のなかで、安全・安心で、人・生物・自然にやさしい米づくりを目指す気運が高まり実践。

⇒水田の60%で「環境保全型農業」  
⇒外部有識者・消費者も参加





<b>【栽培面積】(平成30年度実績)</b>	
完全無農薬有機米	1.6ha
減農薬無化学肥料栽培	62.6ha
減農薬減化学肥料栽培	127.1ha
<b>合計</b>	<b>191.3ha</b>
<b>(全体の65%)</b>	

42

### 「生命に優しい米」販売実績

表単価/俵数(2018年度JA・協同屋分)

- 極(無農薬/無化学肥料) 33,600円/30俵
- 匠(減農薬4成分/無化学肥料) ~16,000円/2,423.5俵
- 真(減農薬4成分/減化学肥料) ~14,000円/473.5俵
- 舞(減農薬9成分/減化学肥料) ~14,000円/2,717俵

農家が出資して販売専門業者設立  
**(株)池田町米穀 協同屋**

平成19年  
環境保全型農業推進コンクール  
農林水産大臣賞受賞



### その他の環境保全活動など

- ・在来種(よもぎ)のグランドカバープランツ
- ・田んぼの植物&動物調査
- ・農地、水、環境向上対策交付金を農政ソフト推進事業に積極活用

食の文化祭  
池田町がまるごと会場で、循環型農業や環境向上活動などと有機的なつながりを持ちながら、池田町の農山村環境を作り上げる「食」を楽しむ機会です。



### 農業政策実践部隊「池田町農業公社」

<設立> 平成6年(農地保有合理化法人として) <職員数> 8名  
<業務>

- (1)堆肥製造  
堆肥センターの管理運営、堆肥の開発販売
- (2)循環型農業推進  
「ゆうき・げんき正直農業」事務局  
「生命に優しい米づくり運動」事務局
- (3)複合経営研究・農地保全研究  
耐雪型ハウスでの技術研修  
米とミディマトの複合経営研究
- (4)6次化推進  
池田町産マーケット「こっぴい屋」運営管理  
「おこもじ屋」による漬物生産販売  
食品加工研究支援施設「食LABO」運営管理  
「まめな味プロジェクト」推進
- (5)農政推進事務局  
「農地水環境支払」運用事務局、「農ある田家会議」事務局



### H14～ 食品資源再生事業「食リターン」のはじまり

#### 取り組んだ背景

- 循環型農業のニーズ  
土を豊かにすることが大事! →確かな土づくり【農家】
- 環境・美化への意識  
週1回のゴミ回収→週3回集めてくれる!【主婦】
- まちづくりの連帯感リターン  
農業者とともに、循環型社会をつくる。  
みんなで力をあわせたい!【役場】

1人の1万ポンドより1万人の1ポンドずつ  
一歩が巡ることで、行動がつながり、  
資源がつながる「農村力」の発揮の成功



### H14～ 食品資源再生事業「食リターン」

食リターン・・・ゴミ処理事業ではない、地域の資源をすべて再生する「資源再生アタック100」の基幹事業。家庭の食資源をリサイクルする事業。牛糞と籾殻と生ごみを混ぜてオリジナルな高品質堆肥をつくる。

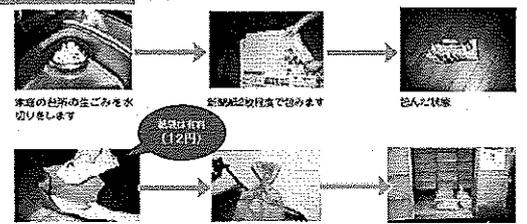
#### 家庭でできること

家庭の生ごみを生ごみ袋に入れて、自治体に出す。

生ごみ(12月)

生ごみを乾燥機で乾燥させます。

乾燥機で乾燥させた生ごみを、籾殻と牛糞と混ぜて堆肥を作ります。



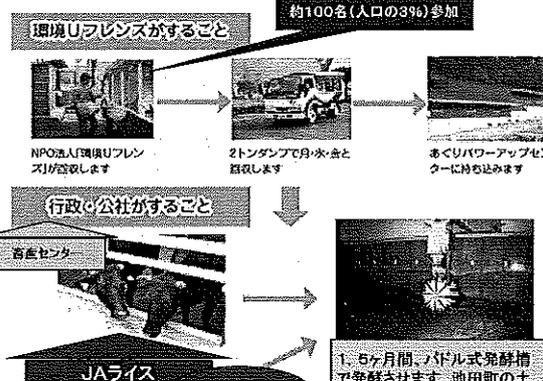
### 環境リフレックスがすること

約100名(人口の3%)参加

NPO法人環境リフレックスが回収します → 2トントラップで身・水・土と回収します → おくりパワーアップセンターに持ち込みます

### 行政や公社がすること

畜産センター → 粉砕機から → 1.5ヶ月間、バドル式発酵槽で発酵させます。池田町の土着菌を活用しています。



### 楽しくなければ続かない～環境リフレズ(H15)～ 高めるのはリサイクル率だけでない！

**方針**

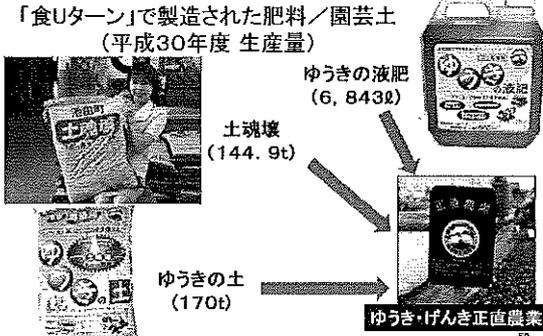
- ①やれる範囲で
  - ・1人あたりの出勤回数は3回～4回/年
  - ・回収は半日で終了するので、会社員も休みをとりやすい
- ②楽しく、自発的に
  - ・作業の8割はドライブ(移動)
  - ・回収袋が紙袋なので、臭わない
  - ・専用ダンプトラックで運搬楽々
- ③報酬は地域通貨で
  - ・1回 2,000円(地域商品券で支給)



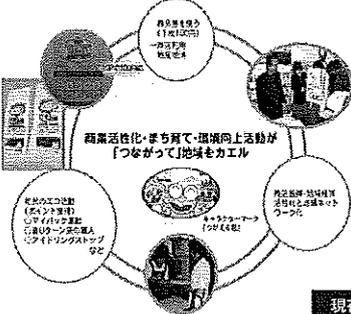

平成21年3月  
食品リサイクル推進環境大臣  
賞受賞(池田町役場と連名)

### とんじょう 土魂壤 ～土壌の中に魂を～

「食リターン」で製造された肥料/園芸土  
(平成30年度 生産量)



### 地域消費と環境とまちづくりの結合を目指す エコポイント事業



独自の「地域通貨」制度  
＝地域応援券制度  
(事務兼用池田町商工会)

- 生ゴミ袋購入など
- 環境行動
- 子育て支援補助金

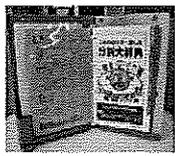
商業活性化・まち育て・環境向上活動が  
「つながって」地域もカエル

現在、使いやすい500円券に

### 環境まちづくりの成果

#### ゴミ減量化の徹底

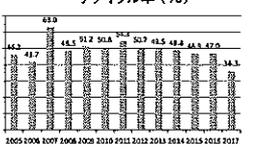
自防の取組は、ゴミの処理から、資源のリサイクルのための分別処理からはじめました。このため、池田町では、活動者が多い中でゴミの分別強化をすることになったため、おわりをすくっていくでも得る分別大目録の活用や、町民全戸への周知(チラシ)をスタッフで行脚しておこなって理解を求めました。



1人1日当たりのごみ量 (g)



リサイクル率 (%)



### H15～ セイタカアワダチソウ駆除

侵略的外来種「セイタカアワダチソウ」「オオキンケイギク」等を駆除




1株5万粒の種をつける

任意団体「まちおこし21」が主催しボランティアによる駆除活動を平成15年から実施している。

### H17～ いけだエコキャンドル

～日本一の廃油イベント～

平成16年 ・福井豪雨(激甚災害指定)で甚大な被害発生(自衛隊出動)  
・平成の大合併において合併しないことを決定

↓

お金をかけてきたイベントが廃止に  
(行財政改革の一環)

↓

もう一度まちづくりの原点に戻ったイベントを…  
「環境」「まちづくり」「観光交流」をテーマに…  
廃油ろうそくを灯す「いけだエコキャンドル」

70代女性によるキャッチコピー  
「万の灯り、ゆれて心ひとつ」





### 取組み事例(教育・勉強会・子育てなど)

○池田児童劇団はないる卒業小学校の児童達で子ども劇団を結成し、町民文化祭で披露。会場は、例年になく大盛況だった

○ベビーマッサージ事業 親と赤ちゃんがゆったりと触れ合える時間などを提供するため、講師を招きベビーマッサージの講習会を開催した

○チームビルディング事業 チームビルディングのワークショップを通じて、ファンリレーションや自分への気づきなどを共有、学びとした





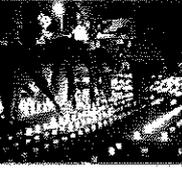
67

### 取組み事例(環境、イベントなど)

○池田未来コンサート 子ども達のために保護者有志が集まり、プロミュージシャンを招いた

○いけだビアガーデン 10年以上の歴史を持つ、池田町の看板イベント。老若男女が、町内からである廃油でキャンドルを作成することで、環境への思いを馳せ、町民どうしの横のつながりを深めた

○いけだビアガーデン 専業 帰省の多い夏場にビアガーデンを行なった。町内に居酒屋がないため、夜に集える場ができることで、多くの町民が交流があった

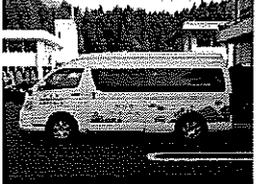




68

### 町民協働バス「マイバス」事業

平成30年 福井駅～池田町間のバスが廃線  
平成31年 池田町住民の有志と役場が連携した「町民協働バス」事業が開始

- 自家用有償旅客運送
- グランクラス車仕様で!
- 仲間が運転するから!
- 1日2往復→4往復に増便
- 協働によるビジネス





69

### 「すみか」暮らす場所づくり 豊かさを 見つける力・創る力

70

### すみか～新築等支援～

**住宅の新築・増築支援 (個人事業主等 専業)**  
新築・増築に際しては住宅金融機関に融資を申し渡す必要がある。その際の20% (上限100万円) 補助の上乗せ100万円を補助します。申請から完了まで約1ヶ月の期間を要します。申請から完了まで約1ヶ月の期間を要します。申請から完了まで約1ヶ月の期間を要します。

**古民家等の再生補助事業**  
歴史的に保存するために、または、活用するために空き家を再生する等。その際の20% (上限100万円) を補助します。

**子育て世帯向けの住宅改修支援事業**  
専業主婦以下の子どもを養育している世帯の子どもの転居を希望し、改修を希望する等。その際の20% (上限100万円) を補助します。

**住宅設備改善支援事業**  
70歳以上の高齢者や障害者の方向けに、安全やすく住居・改修する等。その際の20% (上限100万円) を補助します。

**災害住宅支援事業**  
被災したことと認定された世帯への避難給付金等も活用する等。その際の20% (上限100万円) を補助します。

71

### すみか～町営住宅は高い人気～

「断熱・省エネ」「雪下ろし不要」「機能的」な住宅を45戸設置。

家族向け戸建て住宅 (Uターン支援17戸・子育て支援3戸、計20戸)  
※家賃35,000円

家族向け集合住宅 (8戸)  
※家賃30,000円～33,000円

単身者向け集合住宅 (12戸+5戸 計17戸)  
※家賃25,000円





72

書LASSELを設立  
～池田町に暮らしたい人とのマッチング～

**■移住定住政策の実施**

(1)情報提供  
・希望者と持ち主のマッチング  
(毎年5件程度成約)

(2)移住者への支援  
・移住者ネットワークの支援

(3)空き家管理事業(今後検討)  
・空き家やお墓の管理を事業として受託

(4)仕事情報提供  
・HP管理運営

**■これまでの移住者** 場所:役場1階

	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27
人数	10	1	4	5	16	15	20	13	13	14
世帯数	3	1	4	2	7	8	13	9	7	10

73

書LASSELを設立  
～池田町に暮らしたい人とのマッチング～

**■社会増減の動向**

	18	19	20	21	22	23
転入者数	45	59	51	51	37	63
転出者数	99	118	107	68	52	75
社会増減数	▲54	▲59	▲56	▲17	▲15	▲12
20～39才女性 転入者数	14	16	15	14	11	14
同転出者数	28	21	28	21	17	23
同社会増減数	▲14	▲5	▲13	▲7	▲6	▲9

74

